



R 2 . 9 . 3 0

谷頭こども園

朝晩涼しくなり過ごしやすい季節になってきましたね、秋はサンマ、秋なす、さつまいも、里芋、りんご、ぶどう、柿などおいしい食材がたくさん収穫されます。いろいろな旬の味覚を味わって、私たちの“からだ”も“心”も実りの秋になるように体調の維持に努めましょう。

～給食が原因となった窒息事故について～

9月に東京都の認定こども園の給食で提供された「ぶどう(大粒・ピオーネ)」を誤ってのどに詰まらせ窒息死する事故がありました。この事故を受けぶどうの提供について話し合いをしました。これまでぶどうを提供する際には年齢に合わせて、半分に切ったり皮をむいて細かく刻んだりしていました。ですが今後は給食でのぶどうの提供は中止することに決定しました。ご家庭でもぶどうを食べる際は十分な見守りの元、注意して食べるようにしてください。お弁当の日にもぶどうを持たせる際も小さく切るなどの対応をよろしくお願いいたします。

もしも子どもが誤って食べ物やおもちゃを喉に詰まらせたなら!?

厚生労働省研究班／公益社団法人 日本小児科学会により監修されている「こどもの救急」というウェブサイトには以下のように紹介されています。<http://kodomo-qq.jp/index.php>

- ・突然声が出なくなった、首をおさえ苦しそうにしている、唇が紫色になった、などの場合は 窒息を疑います。
- ・1歳未満の乳児には「胸部突き上げ法」と「背部叩打法」を数回ずつ交互に行いましょう。意識がない場合、心肺蘇生(CPR)を行いながら119番通報し、救急車を呼びます。
- ・意識がある1歳以上の幼児には「腹部突き上げ法」を行います。意識がない場合、心肺蘇生(CPR)を行いながら119番通報し、救急車を呼びます。

窒息の原因になりやすい物として、こんにゃくゼリー、ピーナッツなどの豆類、野菜スティック、アメ、キャラメル、ポップコーン、甘栗などの食品があります。その他、柔らかい布団などの日用品やおもちゃの部品、硬貨、ボタン電池などの雑貨にも注意が必要です

◇1歳未満の乳児

- 胸部突き上げ法・・・片手で体を支え、手の平で後頭部をしっかり支えます。心肺蘇生法の胸部圧迫と同じやりかたで圧迫しましょう。
- 背部叩打法・・・片手で体を支え、手の平であごをしっかり支えます。もう一方の手の平の付け根で背中をしっかり叩きましょう。

◇1歳以上の幼児

- 腹部突き上げ法・・・背後から両腕を回し、子どものみぞおちの下で片方の手を握り拳にします。その手で腹部を上方へ圧迫しましょう。

私も我が子が何度か食べ物を喉に詰まらせヒヤツとしたことがあります。今回のぶどうもそうですが思いもしないものを詰まらせてしまう事があります。もしもの時に対処できるように対処法を知っておくことも大事ですね。